

9 月定例教育委員会 (報 告)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| ① 少年の主張長崎県大会の結果について（社会教育課） | ・・・ P 1 ～ P 2 |
| ② 佐世保市中学校体育大会駅伝競技について（学校保健課） | ・・・ P 3 ～ P 4 |
| ③ 佐世保市立図書館運営の見直しについて（文化スポーツ部 図書館） | ・・・ P 5 ～ P 1 0 |

令和7年8月25日

各市町教育委員会 教育長 様

長崎県青少年育成県民会議

会 長 大 石 賢 吾

(公 印 省 略)

第47回「少年の主張長崎県大会」の終了について（お礼）

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、先般開催いたしました「少年の主張長崎県大会」につきまして、ご多用の中に原稿募集をはじめ格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本事業を通して、県民の少年に対する期待と青少年の健全育成運動への理解が一層深まりました。

書面ではございますが、このたびのご協力にお礼申し上げますとともに、今後とも本県民会議の事業推進にご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

なお、今後は記録集等を作成・配布する予定です。

また、大会結果につきましては別紙のとおりです。

記

1. 添付書類

- ・第47回「少年の主張長崎県大会」結果

長崎県青少年育成県民会議

TEL・fax 095-824-7510

担当：村上



“レッツ！ココロねっこ” 第47 回「少年の主張長崎県大会」結果

期日：令和7年8月20日（水） 会場：ベネックス長崎ブリックホール国際会議場

賞	題	氏 名	中 学 校 名	学年
最優秀 (長崎県青少年育成県民会議賞)	心を繋ぐ	若松 青波	対馬市立豊玉中学校	3
優秀 (長崎新聞社賞)	加害者と呼ばれた日	渡邊 結奈	長崎大学教育学部附属中学校	3
優秀 (NHK賞)	ヒーローになりたい	井上 璃咲	長崎県立佐世保北中学校	3
優秀 (長崎県校長会賞)	「弱さ」を認め、頼ること	中尾 颯希	松浦市立志佐中学校	3
優秀 (長崎県PTA連合会賞)	そのままでもいい、私のままで	元村 希彩	長崎市立小島中学校	3
優秀 (ココロねっこ賞)	自分らしく生きる	山村 佑華	長与町立高田中学校	3
優良	自分らしく生きる	矢川 陽菜	川棚町立川棚中学校	3
優良	共に成長	森 藍空	諫早市立明峰中学校	3
優良	知るべきこと	竹内 小夏	佐々町立佐々中学校	2
優良	国際社会を生きる	森 彩花	平戸市立中野中学校	3
優良	「ありがとう」の一言で	城代 璃音	南島原市立北有馬中学校	3
優良	吹奏楽とSDGs	曾我 秋空	雲仙市立愛野中学校	3
優良	インクルーシブな社会を目指して	杉本 すず	西海市立大崎中学校	3
努力賞	ぼくたちはどう生きるか	山岡 航青	時津町立時津中学校	3
努力賞	平和のかたち	野中 佳歩	大村市立西大村中学校	3
努力賞	小値賀の海を守るために	橋本 智大	小値賀町立小値賀中学校	3

※優良以上が県大会で発表

令和7年度 佐世保市中学校体育大会(駅伝競走)実施要項

- 1 期 日 令和7年10月1日(水)
- 2 会 場 佐世保市総合グラウンド陸上競技場及び周辺コース
- 3 日 程
- | | |
|--------------------------|--------|
| ◆競技場開門(受付) | 8時00分 |
| ◆競技役員集合・打ち合わせ(ミーティングルーム) | 8時30分 |
| ◆監督会議(ミーティングルーム) | 9時00分 |
| ◆開会式 | 9時30分 |
| ◆競技開始 女子 | 10時30分 |
| 男子 | 12時30分 |
| ◆閉会式(成績発表と表彰のみ) | 14時30分 |
- 4 参加資格 各学校男女各1チーム
 チーム編成は各学校単位を基本とする。
 地域クラブ活動の参加資格についての詳細は、「長崎県中学校総合体育大会開催基準」及び「令和7年度長崎県中学校総合体育大会地域クラブ活動の参加資格の特例各競技細則」による。
 申し合わせ事項として、複数校合同チーム(少人数合同チームや補充合同チーム)をオープン参加として認める。
 女子(選手5名 補欠3名以内 計5～8名)
 男子(選手6名 補欠3名以内 計6～9名)
- 5 競技方法
- | | |
|---------------------|------------------|
| (1)女子の部 5区間・総距離12km | |
| (2)男子の部 6区間・総距離18km | |
| ◆女子 1区 3km | ◆男子 1区 3km |
| 2区 2km | 2区 3km |
| 3区 2km | 3区 3km |
| 4区 2km | 4区 3km |
| 5区 3km | 5区 3km |
| | 6区 3km |
| 計 12km | 計 18km |
| (A中継:陸上競技場内 | B中継:総合グラウンド野球場裏) |
- 6 競技規則
- (1)競技は2025年度日本陸連競技規則、同駅伝競走規準及び、本大会申し合わせ事項により行う。
 - (2)スタートライン・中継点・走路・フィニッシュラインは別紙コース図に示す。
 - (3)第1区のスタートの要領は以下のとおりである。
 - ①出発係はスタートの5分前・3分前・1分前・30秒前・20秒前・10秒前を知らせる。
 - ②スターターは、10秒前のアナウンスの後に「オン・ユア・マークス」と合図する。
 - ③不正スタートの場合は再度スタートをやり直す(2分後に実施)。
 - (4)オーダー(走順)は、大会本部が用意した用紙に区間番号を記入し、大会当日朝8:30までに提出してください。
 (全チームのオーダー発表・確認は監督会議で行う。)
 - (5)区間記録は中継線を通り抜けた時間より計測し、単位は秒にとどめる。
 - (6)途中落伍者が出たときは、その次の区間の最終走者と同時に競技役員の指示で再スタートさせる。(確認が遅れば、確認でき次第スタート。)落伍者が出たチームは団体表彰から除外するが、落伍者の出た区間を除き、他の区間記録は認める。
 - (7)競走中の伴走その他の助力行為があった場合は、そのチームを失格とする。

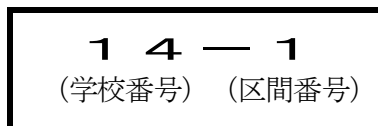
- (8)タスキは、必ず肩から斜めにかけて走ること。レース中にタスキが切れた場合は、走者自身でつなぎなおして使用すること。タスキは自校で準備してもよい。ただし、白色は使用しない。(白色は落伍チーム用)
- (9)詳細については、別紙の佐世保市中学校体育大会(駅伝競走)の連絡事項及び注意事項のとおりとする。

- 7 競技者変更 (1)オーダー提出後の区間変更は認めない。
- (2)提出後のオーダーに欠員が生じた場合は、競技者変更用紙により、競技者の補充やオーダーの変更を届ける。(大会当日朝8:30まで。)
- (3)登録選手の変更を行う場合は、所定の様式に必要事項を入力・押印し、9月29日(月)正午までに愛宕中・丸田へ提出すること。(特別の場合は当該校・競技部・中体連本部で相談の上判断する。)

- 8 表彰 (1)団体は6位まで、個人は区間賞として賞状を授与する。
(団体優勝チームには、優勝旗及び全選手に賞状を授与する。)
- (2)躍進賞として賞状を授与する。
(昨年のタイムを最も短縮した男女各1校を表彰する。)
- (3)複数校合同チーム(少人数合同チームや補充合同チーム)はオープン参加のため、団体表彰から除外するが、個人の区間記録は認めるため、個人表彰は行う。また、落伍者が出たチームも団体表彰から除外するが、落伍者が出た区間を除き、他の区間記録は認めるため、個人表彰は行う。

- 9 服装 (1)表彰式はユニホーム・学校規定のジャージ・体育時の服装のいずれを着用してもよい。(本年度は開始式・閉会式を実施しない。)
- (2)ウィンドブレーカーの着用を認めるが、表彰式は不可とする。
- (3)競技者は、胸部・背部ともにチーム番号及び区間番号を明記したアスリートビブスをつける。アスリートビブスは各学校で準備する。
(男子→白布に黒字 女子→白布に赤字 字幅は1cm以上)
- (4)学校チーム番号は市中学校体育大会陸上競技の学校番号に準じる。

1: 宮	2: 三川内	3: 広田	4: 早岐	5: 東明
6: 日宇	7: 崎辺	8: 福石	9: 山澄	10: 祇園
12: 清水	13: 光海	14: 愛宕	16: 黒島	17: 浅子
18: 日野	19: 相浦	20: 中里	21: 大野	22: 柚木
23: 吉井	24: 世知原	25: 宇久	26: 小佐々	27: 聖和
28: 佐世保ろう	29: 佐世保北	30: 江迎	31: 鹿町	
32: 佐々	33: 小値賀	34: 九州文化		



横20cm × 縦15cm

- 10 その他 (1)男女上位2チームは、11月6日(木)諫早市で開催される、県中総体駅伝競走大会への出場権を得る。(県大会の競技要項・申し込み関係については、県中体連ホームページからダウンロードしてください。) 申し込み〆切: 10月7日(火)までに佐世保市中体連本部へ
- ※複数校合同チーム(少人数合同チームや補充合同チーム)はオープン参加のため、県中総体駅伝競走大会の出場権を得ることはできない。
- (2)各学校で競技者の健康管理には十分気をつけること。

佐世保市立図書館 運営の見直しについて

1 年間貸出者数と夜間開館の変化

	平成19年度	平成24年度	平成29年度	令和4年度	令和6年度
年間 貸出者数（人）	225,797	242,450	252,300	196,638	187,954
平成19年度に対する比率	100%	107.4%	111.7%	87.1%	83.2%

夜間開館の変化

夜間 実施日数と実施曜日	44日	91日	237日	238日	232日
	金曜日	木、金曜日	火、水、木、金、土曜日		
夜間 貸出者数（人）	5,089	7,194	12,342	7,195	6,734
夜間1日当たり貸出者数(人)	116	79	52	30	29
平成19年度に対する比率	100%	68.1%	44.8%	25.9%	<u>25.0%</u>
夜間 職員1人の1Hの対応数	15人	10人	7人	4人	5人
夜間 窓口職員配置人数	4人				3人

- ・ 近年、夜間開館の利用は大きく減少し、効率的な運営を図ることができなくなっている。

2 図書館に求められる役割の変化

【2000年代～2010年代】

女性や高齢者の労働参加が進み、就業者数が増加。働く人のライフスタイルが変化し、共働き世帯の増加や、フレックスタ
イム制など、多様な働き方が普及。

→日中の図書館利用が難しくなり、図書館の夜間開館へのニーズが高まる。

【2020年代以降】

デジタル化社会へ変化。新型コロナウイルス感染症の流行。

→「滞在型」から、オンラインを主体とした非来館型や非接触型のサービスが求められるようになる。また、電子図書館や
デジタルアーカイブが注目されるようになるとともに、インターネットによる蔵書検索、予約、貸出延長が増加し、滞在時間
を短くする利用が増える。



3 夜間開館の現状と見直しの必要性

令和4～6年度平均	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1日の貸出者	684人	658人	577人	505人	784人
夜間開館の貸出者	31人	32人	31人	31人	26人
割合	4.5%	4.9%	5.4%	6.1%	3.3%
講座室の19：30時点の利用人数	13人	15人	13人	11人	10人

- 貸出者の9割以上が18：00までの利用。開館している時間と利用実態の乖離による非効率な運営状況。
- 講座室は、学校終了後の学生利用が多いため、各曜日とも17：00頃の利用が多く、19：30頃になると火～金曜日は1/2程度、土曜日は1/3程度に減る。バス便の減少により学生の夜間利用が難しい現状が拡大しているためと想定される。
- 夜間開館運営を変則勤務で対応しているため、職員がそろう時間が少なく、図書館の利用促進を図るための施策展開等がスピード感を持ってできない状況。
- 特に土曜日は、日中の利用者が多いにもかかわらず、変則勤務のため午前中の職員数が少なく、イベント等ができない。



- 図書館の社会的役割の変化への対応や効率的な運営、質の高いサービス提供を行うためには開館時間の見直しが必要。
- そのために、まずは**土曜日夜間開館の廃止から実施**。

4 土曜日から着手する理由と令和8年度の見直し案

貸出者数及び講座室利用のどちらも少ない**土曜日の夜間開館を全館廃止**する

- ・土曜日は、多くの利用者が日中に利用を行い、18：00以降の貸出利用は3.3%、講座室利用も平均10人と少なく、夜間開館廃止に伴う影響は非常に小さい。
- ・職員の変則勤務が解消され、利用が多い土曜日の日中にイベント等の実施が可能となるメリットの方が大きい

【土曜日の閉館時間】

現在…20：00全館閉館 → 変更案…18：00全館閉館

【利用者サービスの充実】

職員の変則勤務の解消 → イベント等の実施 → 利用者数増加につながる

【夜間開館縮小に伴うサービス拡大】

予約本貸出ロッカーを設置し24時間受取可能なサービスを構築

5 今後の見直しについて

効率的な図書館運営を行うため、火曜日～金曜日についても段階的に閉館時間を見直し最適化を図る。

	閉館時間	
	本の閲覧・貸出フロア等	講座室
現 行	火～土曜日 20：00 日曜日 18：00	
令和8年度	火～金曜日 20：00 <u>土～日曜日</u> 18：00	
令和9年度	火～金曜日 <u>19：00</u> 土～日曜日 18：00	
令和10年度	火～日曜日 <u>18：00</u>	火～金曜日 19：00 土～日曜日 18：00
令和11年度	変更による影響の検証。課題点があれば変更を検討	

※祝日は現行どおり18：00閉館